

会議録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成24年度第1回定例会
開催日時	平成24年5月24日（木曜日）午後3時から5時まで
開催場所	谷戸図書館読書室
出席者	委員：小西委員、谷関委員、富川委員、吉田委員、服部委員、鈴木委員、大澤委員 橋本委員 事務局：奈良館長、中村副館長、吉野庶務係主査
傍聴者	0名
議題	第1 委員委嘱について （1）委嘱状交付 （2）委員紹介 第2 諸報告について 第3 平成24年度図書館協議会の活動について （1）提言依頼について （2）図書館事業評価について （3）協議会日程について
会議資料の名称	1 西東京市図書館協議会委員名簿 2 西東京市図書館における電子書籍のあり方に関する提言について（依頼） 3 図書館事業評価（23年度） 4 平成23年度総括表 5 図書館協議会日程 6 子どもの本まつり 子どもと本をつなぐために 記録集
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>会長： 図書館協議会第1回定例会を始めさせていただきます。議事に従いまして進めたいと思います。その前に資料の確認を行いたいと思います。 （確認後）</p> <p>館長： お忙しいところどうもありがとうございます。この度、学校関係の委員がお変わりになりました。本日は橋本先生が参加していただいておりますので、ご挨拶をお</p>	

願いたいと思います。

(橋本委員挨拶)

(引続き各委員挨拶) 鈴木委員、服部委員、大澤委員、吉田委員、谷関委員、富川委員

(事務局挨拶) 奈良館長、中村副館長、吉野庶務係長

○会長：

諸報告ということで、図書館人事について報告願います。

館長：

今年度、職員数は定数32名から30名となりました。中央図書館とひばりが丘図書館で2名欠員となっていますので、臨時職員で対応しています。

○会長：

嘱託員の数を教えてください。

館長：

全員で47名です。昨年度から本年度にかけて、中央以外で柳沢・保谷・ひばりが丘にも予約棚を導入しました。開館日時、祝日、夜間を拡大し、駅付近にある図書館では職員数が5人から4人になりましたので、12時間の嘱託員を止め、全員24時間、30時間ということにしました。頭数は減りましたが、時間数は増えています。また、連日職務を行うことによって仕事の幅が広がっています。

今年度から、この4館で第3金曜日を書架整理等を行うということで休みにしましたが、現在のところ混乱も特にはないです。

○会長：

今の諸報告について質問はありますか。

○委員：

児童担当は、正職員以外で嘱託の方が中心に「お話ひろば」などを担当されるのですか。

副館長：

今年度の体制は、芝久保図書館以外は各館正職員を配置しています。正職員を中心に事業は行いますが、各館とも嘱託員を担当として責任を明確化させています。嘱託員はキャリアや力量によって仕事の配分を変えさせています。研修を受け、長い間、担当してきた嘱託員については、お話し会など責任を持ってやって貰っています。選書は基本的に職員が行いますが、その補助として各館とも嘱託員に入って貰っています。

会長：

夜間が始まった館の入館者数はどのようになっていますか。

館長：

統計は取っていないのですが、各館とも利用者から好評だと言う意見が多いと現場から聞いています。広報等には掲載しましたが、それ以上のPRを行わなかった分、当初は入館数が少ないこともありましたが、現在は増加しています。次回の協議会では報告したいと思います。

委員：

司書採用はどうなっていますか。

館長：

未定です。

委員：

次回でいいので、正規職員何人、嘱託職員何人と言うデータをいただきたいと思います。

館長：

わかりました。

会長：

嘱託員は、たとえば児童担当として配置されたら本人の希望があれば児童担当として育てていきたいと考えているのですか。

館長：

24時間、30時間の嘱託員をこれだけ増やしたのは今回が初めてですので、嘱託員の仕事の割り当て方については模索中の部分もあります。今後の様子を見ながら仕事の内容を決めていきたいと思っています。

会長：

西東京市図書館における電子書籍のあり方に関する提言について、館長から説明していただきたいと思います。

館長：

提言については、電子書籍についてです。

図書館協議会として意見をいただきたいと思います。

提出期限が来年の4月30日になっていますので、よろしく願いいたします。

会長：

現時点で、提言について館長に対して質問はありますか。

(質問なし)

市議会等でこれに関する質問、議会までいかなくても議員、市民から質問等がありましたか。

館長：

過去に議員から電子書籍について、2, 3回質問がありました。

また、公共施設の適正配置を考えていくなかで、電子書籍にしてスペースを確保したらどうかという意見がありました。

○会長：

絵本、教科書について電子書籍化について気になっているのですが。

○館長：

地域資料等については、電子化する必要性は感じていますが、一般書籍については、まだ、見えない部分が多いです。

○委員：

一般書籍については、著作権の問題等があって難しいと思う。

館長：

利用者にとっては、「予約待ちがなくなるのでいいじゃないか。」という発想もあります。

会長：

初期段階であるので、メリット、デメリットを考えながらじっくりとまとめていきたい。

会長：

次は、図書館事業評価についてです。
事業評価の期限を教えてください。

○委員：

毎回、協議会が評価するという事について意見がありますが、基本的に評価というのは、次の業務サービスを改善していくことに繋がるようにしていかなければならないと考えています。

今まで、評価してきたことに対し図書館はどのように対応しているのでしょうか。

館長：

評価されていること、コメントされていることについては各担当で反映するようにはいたしました。

評価の内容は3回目になりますので、再構築したほうが良いという意見もあります。

○会長：

学校の外部評価を行っていますが、方法論についての評価があります。
この評価項目がどうかという評価があります。

○館長：

評価を始めたきっかけは、地域戦略プランの中で、指定管理者の導入を含めた事業の見直しということがあります、協議会から提言をいただいた。それを受け、長期計画を作成した中に事業評価がありました。

事業計画は立てていたのですが、評価はなかったので達成度はわからなかった。しかし、この評価によって担当者が何をやっているのか見えてきた部分があります。

○委員：

役所の縦割りの仕事の中で、そこそこやっていけば、仕事の内容について見えてこないが、評価を行うことにより、担当者にとってはかなりの刺激になっていると思います。仕事を行っていく上で他の目があるということ意識したのではないのでしょうか。

○委員：

事業別項目が多すぎるのではないかと。別に全部やる必要はないのではないかと。項目を絞って行う方法もあるのではないかと。

○会長：

今回は、項目について議論をする時間もないのでこの項目で行っていきたいと思います。昨年の二次評価の結果を参考にして記入していただきたいと思います。

館長から重点事業について報告していただきます。

○館長：

以下について報告

- ・東伏見駅周辺空き店舗利用した図書サービスの提供
- ・ICタグを使用した中央図書館の利用者予約棚の設置
- ・未所蔵予約の制限の実施

総括表については副館長が報告します。

副館長：

事業総括表 各項目について説明

何か質問等がありましたらお願いします。

○委員：

16の外部研修とはどのようなものですか。

○館長：

主に都立の研修です。多摩地域の研修は年に2, 3回あります。

○委員：

自己評価においてBになっている箇所がありますが、その判断基準はどのように

なっているのですか。

館長：

総括表は複数の項目を含んでいて、その平均値を取るの平均するとBということになりました。

委員：

Cに当たる部分は。

○館長：

項目によって至らないと考える部分があったのでCとなりました。

○委員：

評価に対し点数をつけるということに問題があると考えます。点数については無しでも良いと考えます。

○委員：

図書館がABCという評価を行うのは問題ないですが、協議会としてはABCとかけなくても良いのではないのでしょうか。求められたので付けたということもあります。

○会長：

その点についてはいかがでしょうか。

○館長：

協議会のほうで判断していただければ結構です。

会長：

次回の協議会で決定するという事によろしいでしょうか。

○委員：

自己評価と第3者評価とは別の基準でよろしいのではないのでしょうか。

ABCの判断基準がないと難しい。

○会長：

ここにある17項目を全て記入するということではなく、分からない部分は空欄でも構わないということをお願いします。

日程表について確認したいと思います。

臨時会 9月27日（木曜日）

臨時会 11月15日（木曜日）

11月の見学 11月6日（火曜日）2時スタート 千代田図書館

第4その他ということですが何かありますか。

館長：

子どもの本まつりの記録集ができました。いろいろご協力ありがとうございました。

防犯カメラを6月から中央・柳沢・ひばりが丘の3館に設置いたします。

7月からひばりが丘にサイクルゲートが設置されます。

会長：

それでは皆様お疲れ様でした。